



コロナ禍を乗り切る感染対策（新しい時代の対策）

感染管理認定看護師 前竹明美

2022年2月現在、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行はオミクロン株による第6波の渦中にあります。市中感染も報告され家族内感染、学校、会社、施設内感染が多くみられることから、**自分自身で防護**しなければならない時代に入ったと言えます。そこで、必要な対策を紹介します。



マスクの正しい着用

鼻と口を十分に覆うようにしてください。マスクの表面は汚染されています。マスクを外す際は表面を触るのではなく、ひも（ゴム）部分を持って外し、外したあとは手を洗うもしくはアルコールで消毒をしましょう。

手洗い・消毒

手は最も汚染しやすい部分です。目に見える汚染がある場合は石鹸、流水での手洗いを行い。ウイルスや細菌は目に見えないものである為、外出先などで不特定の人と場所を共有する際はアルコール消毒を行いましょう。

（例：スーパーや病院、施設など）

今、糖尿病とともに生きる人へ

新型コロナウイルス感染症に負けない毎日を過ごすために



糖尿病看護認定看護師 米村八重子

★ご存じですか「シックデイ」対策

糖尿病の患者さんが新型コロナウイルスに限らず、感染症にかかり、発熱、嘔吐、下痢、食欲不振から、血糖値が乱れやすくなった状態を「シックデイ」と呼びます。シックデイでは、高血糖や低血糖がおきやすくなります。

2型糖尿病では、一般的には、シックデイで食事が半分以下であれば投薬を減量し、脱水の恐れのある場合はメトホルミンやSGLT2阻害薬は休薬します。

1型糖尿病では、食事が摂れなくてもインスリン注射をすべて中断してはいけません。シックデイでは個別の対応が必要となりますので、まずはかかりつけの医療機関へ連絡し、どのように対応すべきか早めの相談を心がけましょう。

★コロナと糖尿病の関係

- ・糖尿病があっても、コロナにかかりやすいとはいえません。
- ・糖尿病があると、コロナで重症化するリスクがあります。
- ・重症化しないためには、普段の血糖コントロールが大切です



・糖尿病診療には、通院での対面診療や検査が重要

マスクを正しく
着用して受診
しましょう